



【参考資料】

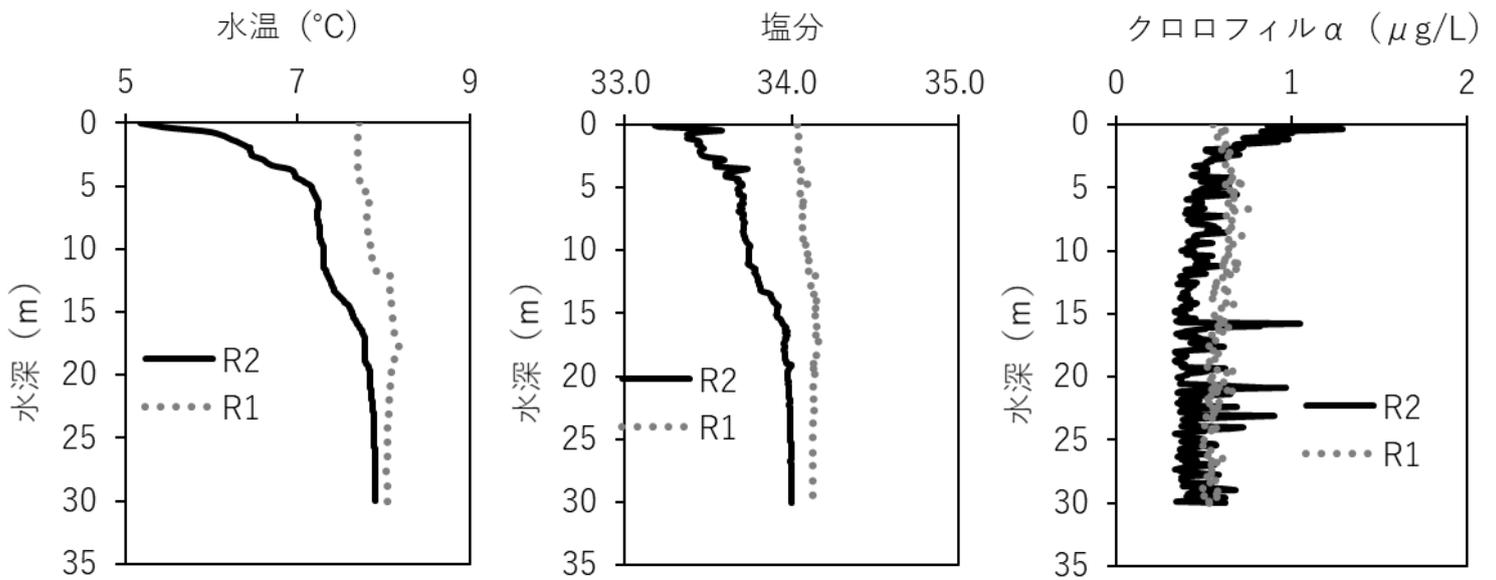


図2：「なか」の水温・塩分・クロロフィルの鉛直分布。破線は前年同期の値を示す。

ホタテガイ施設周辺の海洋環境を調査しました（図2）。水温・塩分は前年同期に比べて、表層で低い値を示しています。これは、低温と風雪の影響によるものと考えられます。クロロフィルについては前年同期と比べて、表層で高い値を示したものの、全体としては同様の傾向を示していました。

©ヨーロッパザラボヤ調査は今後継続して実施します（次回調査：2月中旬に実施予定）。

※調査結果は中央水産試験場 HP から確認できます。

<https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/zoushoku/tkh4vd000002m9a.html>